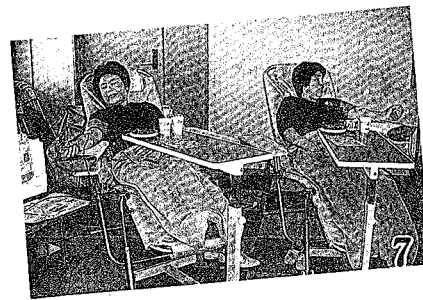


愛の血液助け合い運動月間

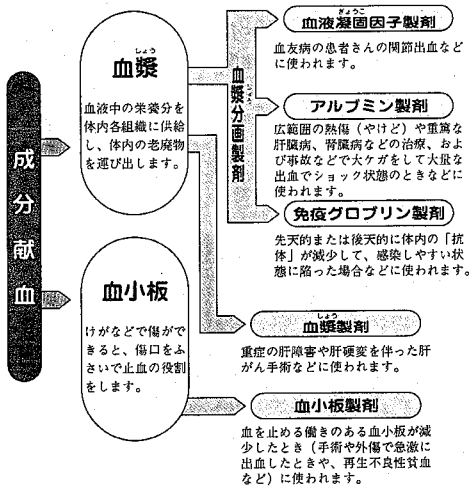
献血

生命を結ぶ大切なきずな



7月は「愛の血液助け合い運動」月間

成分献血は生命を結ぶかけがえのない製剤をつくります。



献血の目録

- 7月12日(月)の午前9時30分〜午後1時30分
 - 7月14日(水)の午前9時30分〜午後1時30分
 - 7月18日(日)の午前10時〜午後1時30分
 - 7月19日(月)の午前10時〜午後1時30分
- 長崎屋新津店(本町4)
- 7月18日は、成分献血もあわせて行います。希望される方は、あらかじめ市役所保健課(電話241111内線133)へお申し込みください。



井越さん

ここ十年あまり、全血献血を三十八回してきて、成分献血(予約)という言葉を耳にし、どこに予約するのだろうか、時間がかかるのだろうか、と思っていた。ある日、市役所に行くとき、ちょうど献血車が来ていたので、係の方に「成分献血は予約制です」

成分献血をして

井越智恵子(北潟)

約をして成分献血をしました。椅子に腰をかけ、針を刺すと、隣の機械に取り付けられた細い管の中に血液が通るのが見えます。十分経つと、袋の中に黄白色の成分だけが溜まり始め、分けられた赤い血液は、体の中

に戻されました。その行程が二回繰り返され、全部で三十分、四十分。私の場合、四百ccの成分が溜まりました。触らせてもらおうとあたたく、「生きてる」って感じでした。その成分は、そのまま輸血として使われるだけでなく、薬の原料にもなると聞きました。数日後に送られてくる検査結果の項目も多く、健康管理に役立ちます。太りぎみの私ですが、体に負担がからないばかりか、いろいろな面で役立っている成分献血を、今までの全血献血と同様に続けていきたいと思っています。

お買物、ご用命は市内で

まごころこめて...

ハイランク食堂

市民会館内 ☎24-3123

(調理師、従業員を募集しています)



メニューが豊富



お買物、ご用命は市内で

“毎度有難うございます”

渡辺美容院

本町3 能代川寄りの下道通り ☎(22)0626

営業時間 9:00〜18:30
予約制 朝10時まで & 夕方5時以降採用
(駅前店のみ終日)

“定休日”

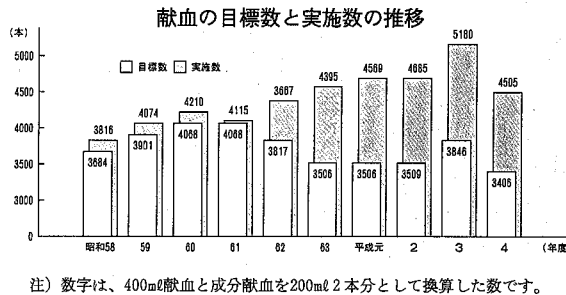
毎週火曜 & 第1月曜
⓪第3日曜日

ヘアーステーション
わたなべ駅前店
新津駅前
バスビル通り ☎(22)2611

小さな恋人 さくらんぼ

おいしいさくらんぼの季節です。
甘〜い佐藤錦、大粒なナボレオ。
おみやげに化粧箱、バック入りをどうぞ。

フルーツ & ギフト **やまいし** 本町2(新光商店街) TEL 23-0397



平成四年度は、二百、献血に換算した数値では前年よりも減少しています。これは、現在の医療で不足しているのが、血液中の血漿、成分と血小板成分であることから、成分献血の回数を増やし、月一回実施したことに由来します。

下の表のように、献血方式別の献血者数の割合では、平成四年度は、成分献血が前年より二・五ポイント増え、全体の約五分の一を占めるまでになっています。また、献血者の数でも、成分献血をされた方は、前年の三百二十二人に比べ約二倍の六百六十六人に達しています。

血液は生きた細胞です。そのため、人工的に血液をつくることはできません。医療に必要な血液は、私たち自身が提供する以外に方法はないのです。

毎年、夏になると輸血に必要な血液が不足しがちになります。しかし、夏だからといって、輸血の必要な人が減るわけではありません。7月は、「愛の血液助け合い運動」月間です。血液が不足がちな夏こそ、あなたの善意を献血に生かしてください。

10年連続して献血目標を達成しました

昭和五十八年に新津市献血事業推進協議会が発足して、今年で十年になります。この間、献血は、それまでの二百、献血に加えて四百、献血が導入され、現在では成分献血の積極的推進へと変化を遂げてきました。

ここ十年間の当市の献血状況は、左上のグラフのとおり、市民の皆さんや献血事業推進協議会の協力により、十年連続して目標を上回る成果をあげていくことができました。

献血には三つの方法があります

献血をする場合は、「二百、献血」「四百、献血」「成分献血」の三つの中から選ぶことができます。

私たちの体内の血液の量は、個人差がありますが、男性は体重の約八割、女性は約七割といわれています。体重六十kgの男性では四千八百、体重五十kgの女性では三千五百の血液量になります。

医学的には普通の人は体内の血液量の一五%以内が失われても、身体上問題はありません。ですから四百、献血も日常生活には差し支えありません。実際、外国では五百、献血が行われているところもあります。

献血方式別の献血者数(人)

	200ml献血	400ml献血	成分献血
平成2年度	2,707(73.2%)	882(23.9%)	107(2.9%)
平成3年度	2,740(82.2%)	899(27.7%)	322(8.1%)
平成4年度	1,883(59.0%)	645(20.1%)	888(28.9%)